



# 企画展 行徳近郊緑地の花と鳥たち

2月20日(土)～

春の鳥と花の組み合わせは、かわいらしくて絵になるだけではありません。鳥は、花にとっては花粉を運んでくれる大切なパートナー。でも、花をまるごと食べられちゃうことも！ 花と鳥の関係をそっとのぞいてみる展示。



コブシの花を食べるヒヨドリ

# あいねすと周辺の花と草木



## ロウバイ

漢字で蛸梅、その名の通りロウ細工のように透きとおった繊細な花弁の花。ウメの仲間ではありませんが、寒中(1月～2月)によい香りを漂わせることから、「梅」の字が冠されています。駐車場から丸浜川沿いの道へ出るところにあります。香りを楽しんでくださいね。

## あいねすとカフェ 営業時間 9時～16時45分



丸浜川沿いのお散歩のひとやすみに暖かい飲み物と甘いものでほっとひととき。小春日和には、外のベンチや、テイクアウトでお楽しみいただくこともできます。

※中2階と2階では、飲み物のみとさせていただきます。また、食べ物の持ち込みはご遠慮ください。

## あいねすとから見られる冬～春の鳥たち

冬から春にかけては、冬鳥と春の花々と一緒に楽しめる、心の楽しいシーズンです。水辺ではカラフルなカモたちの恋のダンスパーティ、カワツザクラには蜜を求めてメジロやヒヨドリ。運がよければ、青空に舞うオオタカやノスリに会えるかもしれません。



カワツザクラにきたメジロ



キンクロハジロ

3月になると冬鳥は繁殖地への帰り支度をはじめます。渡りの前に、ハシビロガモやキンクロハジロが海の上に群れる姿も、みどりの国から見られます。

### あいねすとから見られる冬・春の鳥

- カルガモ、コガモ、ハシビロガモ、
- キンクロハジロ、スズガモ、ウミアイサ
- カンムリカイツブリ
- カワウ
- アオサギ ダイサギ コサギ
- タシギ、ユリカモメ、セグロカモメ
- トビ、ミサゴ、ノスリ、オオタカ、ハイタカ
- カワセミ
- オナガ ハシボソガラス ハシブトガラス
- シジュウカラ
- ヒヨドリ
- メジロ エナガ ムクドリ
- ツグミ、ジョウビタキ
- アオジ ほか

## あいねすとへのアクセス

最寄り駅は、東京メトロ東西線の行徳駅または南行徳駅です。駅からは徒歩またはバスをご利用いただけます。また、JR本八幡駅南口からもバスが出ています。車でお越しの際は無料駐車場がございますが、収容台数が少ないので公共交通機関のご利用をお願いいたします。

あいねすとの詳細情報は右のQRコードから市川市公式ウェブサイトをご覧ください。

